

株式会社 光星電機

SDGs宣言

当社は1966年の創業以降、現代まで蓄積されたノウハウを生かして医療機器やモーター・トランス・パソコン等でお客様のニーズに的確、迅速、柔軟に対応する企業を目指しております。また他業種にわたる事業展開の中で、「人」と「健康」を考えたヒューマンサポートカンパニーとして日々変革し、枠にはめられた企業ではなく、一つのものとられない自由かつ独創性豊かな企業を目指しています。

2023年3月15日
株式会社 光星電機
代表取締役 木村 輝幸

■ SDGsの達成に向けた取組 ■

多様な人材活用



性別、障がい、国籍、宗教などによる差別の禁止を目的に、多様な人材が活躍できる環境の整備に努めます。

【具体的な取組】

- 社内の規程・方針の見直し
(性別や障がい、国籍による給与、労働時間、待遇に関する差別の撤廃等)
- 採用条件等の見直し (適切な採用者男女比率、不適切な採用選考の撤廃)
- 社内教育を通じた周知 ● 外国人労働者への適切な処遇や労働環境の整備



省エネ・節電



CO2排出抑制のため、さらなる省エネ・節電を推進します。

【具体的な取組】

- 照明のこまめな消灯や待機電力の節約
- LED化の推進
- 再生可能エネルギーの導入・利用推進
- 工程改善等ロス削減による省エネ推進



地域の福祉・スポーツ・芸術活動支援



地域との良好な関係性を築くため、地域の福祉・スポーツ・芸術活動等に関する取組みを行います。

【具体的な取組】

- 外部活動団体への寄付
- 地域住民を対象とした文化イベント企画・協賛 (アートイベントやコンサート等)
- 地域のスポーツ振興、イベントへの参加・協賛



SDGs経営の推進



経営層が自社のSDGsに関する活動の重要性について認識し、経営の一環として積極的に推進いたします。

【具体的な取組】

- 活動のPDCAサイクルの構築
- 活動予算の確保
- SDGs経営に関する経営層への研修
- 経営層によるSDGsの推進度合いの評価の実施



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。